

100th

ごあいさつ

みなさまには、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに「2013 南日本銀行中間期 ディスクロージャー誌」(平成25年4月1日～平成25年9月30日)を作成いたしましたので、ご高覧いただきたいと思います。

本誌では、決算概要や業務内容、地域貢献に関する取組状況などをまとめており、当行について一層のご理解を深めていただければ幸いです。

当行は、「第二次経営強化計画」をベースとして、平成23年度から中期経営計画「なんぎん維新」～“地域力”クリエイティブバンクへの挑戦～に取り組んでおります。今年度は、中期経営計画の最終年度として今まで以上に各種施策を深化・展開させると共に、既に地域にコミットしております「WIN-WINネット業務(新販路開拓コンサルティング)」に取り組むなど、みなさまのご支援にお応えできるように銀行全体で組織的に取り組んでまいります。

おかげさまで、当行は昨年9月4日に創業100周年を迎えました。平成24年9月から平成26年3月までの1年7ヶ月を「創業100周年記念事業期間」と定め、現在鋭意事業展開中であります。『お客さま』『地域社会』『株主』のみなさまへの感謝の気持ちをお伝えするとともに、当行の次の100年につながる周年事業としたいと考えております。

今後とも、「地域に密着し、地域の発展に役立つ存在感のある銀行」を目指して努力していく所存でございますので、みなさまにおかれましては一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成26年1月
取締役頭取 森 俊英



取締役頭取 森 俊英

CONTENTS

- 経営理念・中期経営計画 1
- 当行の考え方 2～4
- 中小企業の経営の改善及び
地域の活性化のための取組みの状況 5～6
- 平成25年9月期業績ハイライト(単体) ... 7～9
- 創業100周年関連 10～11
- 地域とお客様の発展のために 12～16
- 組織・ネットワーク 17～20
- 資料編 21～55

シンボル・マーク



「南日本銀行」の頭文字「M」をデザイン化したものです。楕円の1つは南日本銀行であり、もう1つは地域を表現しています。

2つの楕円が緊密な結合をし、地域と銀行、お客様と銀行、人と人との密接な関わり、信頼関係、また、銀行内のしっかりした団結をも意味しています。

「M」は変化し、限りなく拡大するイメージを想起させ、互いに寄り添い、シンプルな形状の中にも、銀行の持つ力強さ、未来性が表現されています。

本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

当行の概要



本店所在地	鹿児島市山下町1番1号
創業	大正2年9月4日
資本金	166億1百万円
店舗数	本支店65カ店 (本支店63・出張所2)
従業員数	972人 (嘱託・パート・出向者含む)
主要勘定(単体)	総資産 7,230億円 預金残高 6,690億円 貸出残高 5,286億円 (平成25年9月末現在)